



ぐんぐん

令和6年2月7日
 小林市立野尻小学校
 ほけんだより
 体育・食育部発行

学校保健委員会 特集

近年、覚せい剤、大麻、危険ドラッグ等の違法薬物の乱用が拡大し、特に若年層における大麻乱用の広がりが大変深刻になっています。最近では大麻グミや大麻クッキーを食べて救急搬送される若者が相次ぐ等、ますます身近な問題となっています。そこで、薬物（違法薬物、アルコール、たばこ）の恐ろしさについて正しい知識を身に付けさせるためこの内容を計画しました。講師は少年犯罪対策に日々携わる、都城警察署生活安全課少年補導職員の長崎美子氏他2名にお願いしました。



講話のようす

○×クイズ

第1問 薬物乱用とは違法な薬物を何回も繰り返し使うことである。○か×か 正解は×です。

薬物乱用とは違法な薬物を、1回でも使用すれば乱用という。

第2問 市販薬でも薬物乱用になることがある。

○か×か 正解は○です。

薬物乱用になるのは違法な薬物だけではありません。医薬品を本来の目的以外に使ったり、過剰に摂取したりすること（オーバードーズ）も、薬物乱用になります。

第3問 薬物は強い意志があつたらやめることができる。○か×か 正解は×です。

- ・ 薬物を使わずにはいられなくなる。依存性がある。
- ・ 同量では効果が得られなくなる。耐性ができる。
- ・ やめられたと思っていても、イライラした気持ちが抑えられない。フラッシュバックが起こる。



【保護者の感想】

- 小学生からこのような正しい情報や断り方まで教えてくださると安心だと思いました。正しい知識、善悪の判断を、家でも会話の中に入れていきたいと思いました。ありがとうございました。
- 親が考える以上に子どもたちのまわりにドラッグの危険があるのだと思いました。子どもとよく話し合う機会を持とうと思いました。
- 大麻を使用した物（グミ・クッキー）が出回っていると知ると子どもも知らずに摂取する可能性があるかと不安になりました。小学生のうちの講話は必要な事なのかもですね。ただ、それにより興味をもつ若者も少なくないのではないかともしました。SNS社会のせい…そうと思いますが、「いなかだから」という考えを捨てて、しっかり今後の子ども達を見守り指導していきたいと思ひます。
- 薬物の別名や乱用の怖さが分かりやすくとても勉強になりました。子どもの口から薬物の名称が出たので改めてSNSやTVなどで知識を得て興味をもたないよう親が教えていこうと思ひます。たばこ、アルコールも身近すぎて子どもが悪いものだと思ひていないと思うので教えていこうと思ひます。
- 使用後の症状等、子どもたちにも分かりやすく危険な事が伝わったと思う。依存者の動画でもあると更に響いてくれるのではと思う。とても危険な事を

感じてほしい。宮崎でも大学生の使用が増えていると聞いているので、高校生や大学生への講演や学校からの指導も増やしてほしい。

【児童の感想】

- いろんな人が薬物をたくさん使っていることを知ってとてもびっくりしました。タバコやアルコールもとても危険ということが分かりました。タバコは、肺が真っ黒になることが分かりました。たくさんの薬物がとても危険ということが分かったので薬物や危険なものにさそわれてもきっぱり断ろうと思いました。
- 大麻やコカイン等の怖さがよく分かりました。大麻を1回でも飲んだら依存になったり、自分の体を傷つけたりすることが分かりました。タバコやアルコールは20才になっていないうちに誘われてもわたしはしっかり断りたいなと思いました。
- ぼくは、今日、薬物がどんなに危ない物が知りました。1回でもあやしい薬を使用したり、取引したりすると薬物乱用になって子どもでもつかまるから気を付けるということが分かりました。
- ぼくは、薬物に依存してしまうと、色々な事が起こるといことが分かりました。もし、さそわれた時は、その場を離れたり、はっきり断ったりすることも分かりました。宮崎県でも薬物を使って依存になってしまっている人がいるということも学びました。
- 最近ニュースで大麻グミなどの薬物についてすぐ耳にします。今日の話聞いて改めて薬物の怖さが分かりました。怖いことを知ったので、もし、友達にさそわれても「いやだ」ときっぱり断りたいと思いました。これからも教えてもらったことを頭に入れながら生活していきます。
- 危険ドラッグを乱用したらどうなるか教えてくださったので、改めて絶対にやらないと心に決めました。もし、やらないかとさそわれても、はっきり、きっぱり断るようにします。
- 今日私が、学んだことは、薬物は依存性が高く少年(少女)でも、たい捕されていることが分かりま



- した。
- 薬物乱用は、大人だけがやっていると思っていましたが、子どもも使っていることを知って驚きました。
- 薬物の使用で自分の大切な未来が壊されてしまうということを聞いて薬物には気を付けて生きていきたいと思いました。
- 親せきにたばこを吸っている人がいるので、たばこの中毒や依存には気を付けてほどほどに吸ってほしいと思いました。
- SNSなどでおかしいなと少しでも思ったら親に聞くようにして薬物に絶対手を出さないようにしましょうと思います。
- 薬物の別名が「チョコ」や「アイス」などぼくの好きな食べ物の名前と一緒に物があるので気を付けていきたいです。



〈6年生が代表でお礼を伝えている様子〉

大麻で検挙される若者が急増しています。

その原因の一つとしてインターネット等に氾濫している「大麻は身体への悪影響がない」などの間違った知識や情報に若者たちが影響されていることが考えられます。保護者のみなさまも正しい知識や情報をもって見守る必要があります。

医薬品も間違った使い方は乱用です。

医師から処方された薬や市販薬を用法・用量を守らずに過量に摂取することは健康被害を引き起こしたり、やめられなくなったりするおそれがあります。過量服薬(オーバードーズ)は健康被害を引き起こすなど大変危険です。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」令和5年度版より抜粋